

平成29年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	新上五島町立奈良尾中学校	作成者	職名	教頭
電話番号	(0959)44-1185		氏名	原 卓也
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)				
4 月	実施テーマ	「飲酒運転の根絶」「体罰の禁止」「セクハラ・わいせつ行為の防止」		
<p>○飲酒の適正化を図り、酒席がある場合は、管理職員は酒席参加者の帰宅手段及び翌朝の通勤手段を必ず確認する。</p> <p>○生徒指導に関しては、複数で指導にあたるよう心がけ、体罰発生の未然防止に努める。</p> <p>○期間内、職員間においては、各学年副担任、養護教諭を中心とした相談体制を確立し、セクハラ、わいせつ行為の未然防止に努める。生徒に関しては、教育相談等を通し、問題の把握とその解決に努める。</p>				
取組状況チェックリスト				
<p>■ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p>■ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>				
取組の評価・改善点				
<p>○酒席がある場合は、ハンドルキーパーを決め、飲酒運転が絶対にならないよう努めた。</p> <p>○全職員で生徒を見守り、全職員で指導にあたる体制づくりを行い、一人で指導にあたらないように努めた。</p> <p>○何でも話せる職場環境作りをし、セクハラ、わいせつ行為の防止に努めた。</p>				
7 月	実施テーマ	「飲酒運転の根絶」「体罰の禁止」「公金等の不正処理の防止」		
<p>○飲酒の適正化を図り、酒席がある場合は、管理職員は酒席参加者の帰宅手段及び翌朝の通勤手段を必ず確認する。</p> <p>○スポーツおける体罰根絶宣言を念頭において、部活動の指導にあたる。</p> <p>○公金等の処理については、学期毎に考査を行い、不正処理等の未然防止に努めるとともに、普段より校内に現金を残置しないようにする。</p>				
取組状況チェックリスト				
<p>■ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p>■ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>				
取組の評価・改善点				
<p>○飲酒運転については、酒席の数を少なくするなど、その予防に努めた。</p> <p>○部活動の指導は4人指導体制をとり、体罰の防止に努めた。</p> <p>○公金については、学期末に全学年の会計簿を考査し、不正がないか確認した。</p>				
12 月	実施テーマ	「飲酒運転の根絶」「体罰の禁止」「情報・セキュリティ対策の徹底」		
<p>○飲酒の適正化を図り、酒席がある場合は、管理職員は酒席参加者の帰宅手段及び翌朝の通勤手段を必ず確認する。</p> <p>○全職員による生徒の見守り指導。</p> <p>○校内資料、個人情報およびUSBの持ち出し禁止。</p>				
取組状況チェックリスト				
<p>■ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。</p> <p>■ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。</p>				
取組の評価・改善点				
<p>○飲酒運転については、ハンドルキーパーを決めるなどして、徹底して飲酒運転の根絶に努めた。</p> <p>○全職員による生徒の見守りを行い、1対1での指導にならないようにして、体罰防止に努めた。</p> <p>○個人情報の漏洩防止については、その都度確認して、徹底させた。</p>				

2 服務規律委員会	
委員会名	奈良尾中学校校内服務規律委員会
構 成 員	所属内委員（5名 構成員：校長，教頭，教務主任，生徒指導主事，養護教諭） 外部委員（3名 役職等：PTA会長，PTA副会長2名）
活動内容 (主なもの)	○飲酒運転の根絶と体罰の禁止 ○テーマについての取組内容の検討 ○取組への評価
	活動内容の評価・改善点 ○飲酒運転根絶については，酒席の度に参加者の帰宅手段及び翌朝の通勤手段を確認し，ハンドルキーパーの指名等を行い酒席に臨ませた。 ○体罰防止については，生徒指導に2名以上であたせられた。 ○取組の評価は数値化する。
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト	
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。	
年間を通しての取組の評価・改善点	
【評 価】 ○県教委からの通知分等については，ファイルに綴じらせ，職員会議で確認し，意識を高めさせた。 ○全職員が服務規律を意識して行動し，不祥事根絶に取り組んだ。	
【改善点】 ○服務規律委員会の活用及び活性化。	
■ 管理職員による職員に対する指導状況 （不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。）	
①指導年月日：平成29年 4月25日（通知日：平成29年4月21日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> ・ 不祥事による懲戒処分者の確認。 ・ 県教委通知文を印刷，配布し読み合わせを行い確認。 ・ 教育公務員としての自覚を持つ。 	
②指導年月日：平成29年10月10日（通知日：平成29年10月 6日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） <ul style="list-style-type: none"> ・ 懲戒処分者の確認。 ・ 県教委通知分を印刷し，配布し読み合わせを行い確認。 ・ 不祥事根絶に向けた取組。 	
資料添付	有 ・ 無

※様式枠の大きさは適宜変更してください。

※各所属で作成された資料等があれば，今後の取組の参考とするため，積極的に添付してください。また，添付資料を含め電子メールで送信されても結構です。